



町長日誌

No.228

町長日誌の第228号です。町長が日頃町民の皆さんと話し合ったことや色々な出来事を町長自ら書いたものです。町民皆さんのご意見・ご要望・ご感想をお待ちしています。

10月14日 (金曜日)

秋本番という日和が続く今日この頃です。こちらも漁本番の『秋サケ漁』は9月後半から豊漁とのことで、これまでにない漁獲量が見込めるようです。高値が続くホタテと合わせて漁業は好調です。

昨日、河野デジタル相が2年後に現在の健康保険証を廃止し、普及率が低迷しているマイナンバーカードに保険証の機能を加えた「マイナ保険証」に一本化すると発表しました。また、以前から表明していた運転免許証とマイナンバーカードとの一本化も前倒しを検討するということです。現在、興部町のカード普及率は39%ですが毎日のように役場にカードの作成やポイントを取得するための手続きに見える方がいらっしやいます。さて、このマイナンバーカードの是非について様々な意見がありますが、一番多いのが「個人情報流出」です。確かに情報の一元化は様々な人が見る機会を作ります。セキュリティーと言いますが完全なものはありません。しかし、私たちは既にお店の買い物カードや通販の会員になったりしていますがこれも個人情報です。振り込め詐欺も最近では資産情報を入手してターゲットを絞り電話をすると聞いたことがあります。この様に行政だけが皆さんの個人情報を持っているわけではないこともご理解ください。その上で、昨日の河野大臣の発表について事前に私たちは何も聞いていませんでした。ましてや、健康保険証については厚労省の管轄ですから、実施に当たっては自治体への周知や意見交換などがあってしかるべきと思いますが何も聞いていません。また、国は納税など全ての制度において2024年を目途にデジタル化しようと進めています。納税では納税者番号を設けてデジタル化を進める意向ですがこの番号とマイナンバーは一緒にならないとのことです。何やらちぐはぐな国の進め方に私たちは振り回されています。

9月24日 (土曜日)

北見市緋牛内にあります家畜市場の視察に行きました。この市場は「北見地方畜産商業協同組合」が運営している市場で全道から乳・肉牛が集められ本州からの購買客も多数来場される市場です。今の市場は電子掲示板に出る数字を見ながら購買者に渡された端末機器のボタンを押して価格を競り合います。登録された牛をセリ場に引き出す体躯のしっかりした若者が数人いるのですが、すべてアルバイトです。しかし、最近では北見工大や網走の東京農大だけでは担い手が集まらないため、遠く帯広畜大や酪農学園大学から宿泊・交通費も援助して集めているとのことでした。この視察は、武部代議士・久保秋道議・振興局の皆さんに「価格が大暴落している牛の売買状況を是非見てほしい」と商業協同組合の役員から相談がありましたので、関係の皆様と連絡を取りこの日になりました。市場が始まる前に鈴木理事長他役員の皆さんから雄子牛は値段もつかない現状や生乳生産が調整されたことから酪農・畜産の厳しい状況などについてお話を伺いました。その後、F1（ホルスタイン種に和牛を交配した牛で見た目は黒毛和牛）のセリを視察しましたが、関係者の話では「本州からの購買客が少ないので価格が上がらない」とのことでした。燃料・飼料・肥料をはじめとする全ての資材の高騰と消費の低迷は来年さらに生乳の減産が予想されることから本町の酪農畜産にも大きな影響が心配されることから、10月末に出される国の支援策に期待するばかりです。

10月に入り9日は中学校の学校祭、16日沙留小・23日興部小の学芸会が予定されています。今年は父母に加え来賓にも案内が届きました。子供たちの元気さは町のエネルギーですね。では、また。



お便りをいただく場合は、適当な便箋等を封筒など（使い古しのもので構いません）に入れ、封をして、役場窓口か、お知り合いの町職員にお渡し願います。町長のみ開封とし、お返事をさせていただきます。不明な点は、総務課総務係まで。TEL 82・2131です。